

⑤ 新しい機能区分の作成ルール

新しく機能区分の枠を作成する場合、新しい機能の名前を誰がどのようにして付けるかルール作りが必要である。また、数年に一度、機能区分の整理に不適正な分類がされていないかを見直す機能が必要である。

C-5. 制度・仕組みの提案

課題1から4の成果を受け、補装具費支給制度、その仕組みに関して議論し、以下のような提案をとりまとめた。

1) 短期的な提案

- ▶ 機能区分表の公開により、補装具費支給制度に関わる関係者が、完成用部品に関する共通認識を持つことができ、改めて価格に対する関心が高まることにより、価格の平準化を促進する。
- ▶ 定期的な価格調査を行い、現状をしっかりと把握した上で、価格の見直しを行う。
- ▶ マニュアルの活用により、更生相談所および市町村等の担当者の支給判定における質の向上が促される。
- ▶ 完成用部品指定申請の電子化により、事務手続の効率化を実現する。

2) 長期的な提案

- ▶ 継続的な機能区分に基づく完成用部品の整理を行う事で、共通認識を定着させる。
- ▶ 個別製品ごとの価格設定と機能区分ごとの価格設定の併用により、適正な価格設定を実現する。
- ▶ 部品の機能と人の機能の対応付けに基づき、適正な支給判定を促進する。

D. まとめ

完成用部品の機能区分を整備することを中心に据え、それと完成用部品の価格および利用者の機能との関連づけを行うことで、価格の決定や支給判定、申請手続きを適正かつ円滑に行う制度・仕組みを提案することを目指し、以下の4つの小課題を実施した。

- <課題1> 完成用部品の機能区分整備
- <課題2> 製作費用の包括的把握方法と簡便なデータ更新方法の確立にかかる研究
- <課題3> 補装具費支給判定基準マニュアルの作成
- <課題4> 機能区分を踏まえた完成用部品申請手続きの整備

今年度は、昨年度までの調査・分析結果を基に機能の定義付けとその妥当性を確認し、完成用部品の骨格構造義足について機能区分案を作成した。

それを基に、機能区分内の部品の価格を調べたところ、平均48.0%と、ある程度大きならばりがあ

ることがわかった。また、将来的に、機能区分毎固定価格制を併用することで必要な部品を供給しつつ全体のコストを抑えられるとの推計が得られた。

また、更生相談所職員を対象とした限定版(Q&A189問)と医療関係者、市町村職員等支援者を対象とした公開版(Q&A71問)に分けてマニュアルを作成し、骨格義足完成用部品の機能区分表を盛り込んで義肢判定の際に役立つ「補装具費支給判定基準マニュアル」として完成させた。

さらに、機能区分の運用上必要な情報を整理するとともに、完成用部品登録申請を通じて集約することを想定した様式改訂案の作成、さらには、運用上の問題点についてまとめた。

以上の成果を受け、補装具費支給制度に関する短期的な提案として、機能区分表の公開による共通認識の促進と価格の平準化、長期的な提案として、機能区分の整理に基づいた価格設定を案としてとりまとめた。これにより、完成用部品の機能と、利用者の機能、価格を結びつけた適正な支給判定の促進につながることを期待できる。

今後、骨格構造義足以外の完成用部品について、機能区分を作成すると共に、機能区分表の普及に向けた活動を実施する予定である。

最後に、本研究遂行にあたりご協力を頂いた日本福祉用具・生活支援用具協会 義肢装具部会、日本義肢協会、日本義肢装具士協会、一般社団法人日本車椅子シーティング協会、日本義肢装具学会等関係機関、およびご協力頂いた方々に、この場を借りて謝意を表す。また、兵庫県立総合リハビリテーション中央病院 名誉院長 澤村誠志先生には、公開研究会に、お忙しい中遠路お越し頂き、貴重なお話しを頂きました。深く感謝申し上げます。

E. 健康危険情報

なし

F. 研究発表

1.論文発表

なし

2.学会発表

- 1) 井上剛伸：「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」, 日本車椅子シーティング協会, 第8回定期総会併催研究会, 2015-6-13, 東京.
- 2) 樫本 修：【基調講演2】更生相談所における補装具費支給基準の理解と機能区分への期待」、第2回 補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みに関する研究会. 2015-07-25, 所沢.
- 3) 井上剛伸, 我澤賢之, 山崎伸也, 石渡利奈, 樫本 修, 児玉義弘：「補装具の適切な支給実現の

- ための制度・仕組みの提案に関する研究」,
第2回 補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みに関する研究会. 2015-07-25, 所沢.
- 4) 児玉義弘、山崎伸也、我澤賢之：第2回 補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みに関する研究会 —完成用部品の機能区分整理がひらく公正・公平な判定と適正な価格— 完成用部品の機能区分, 2015-7-25, 所沢.
- 5) 我澤賢之, 山崎伸也, 長瀬毅. 「義肢・装具・座位保持装置製作の費用・採算」, 第31回日本義肢装具学会, 2015-11-07, 横浜.
- 6) 山崎伸也, 我澤賢之. 「更生用補装具としての義肢・装具・座位保持装置の支給状況」, 第31回日本義肢装具学会, 2015-11-07, 横浜.
- 7) 井上剛伸：「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」、特別レポート補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みを考える —厚生労働省科学研究費補助金プロジェクト報告—、第31回日本義肢装具学会学術集会. 2015-11-08, 横浜.
- 8) 児玉義弘、山崎伸也、我澤賢之：特別レポート補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みを考える —骨格構造義足完成用部品を対象とした機能区分作成—. 2015-11-08, 横浜.
- 9) 檜本 修：「補装具費支給判定マニュアルの作成」、特別レポート補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みを考える —厚生労働省科学研究費補助金プロジェクト報告—、第31回日本義肢装具学会学術集会. 2015-11-08, 横浜.

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし

II. 分担研究報告書

厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業）
分 担 研 究 報 告 書

完成用部品の機能区分整備

研究分担者	児玉 義弘	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 客員研究員（前、ナブテスコ株式会社）
研究分担者	山崎 伸也	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 義肢装具技術研究部 副義肢装具士長
研究分担者	我澤 賢之	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害福祉研究部 研究員
研究協力者	相川 孝訓	国立障害者リハビリテーションセンター研究所 福祉機器開発部 非常勤研究員

研究要旨 補装具のうち、義肢・装具・座位保持装置については、厚生労働省により認可された一定の機能を持つ構成部品、すなわち完成用部品を用いて製作される場合がある。完成用部品の選択はその補装具の機能・特性を定めるとともに、補装具の価格に大きく影響する。平成27年度現在、完成用部品の部品数は合わせて3000点以上に上る。中でも骨格構造義足についてはその数は約1200点におよんでおり、1981年に現在の完成用部品の分類が出来て以降、技術の発展とともに開発が進み、電子制御膝継手など様々な機能・特性を持つ部品が供給されている。しかるに個々の部品の機能が必ずしも解りやすくなく、また利用者の機能レベルや生活様式に対し必要な機能の部品を適切に処方するための情報が十分でないことなどから適合判定時の判断に地域差が生じる、類似部品間で価格差が大きい場合がある等の問題がある。本研究では、利用者にとって必要な機能を適切に、適切な価格で提供できるよう、機能区分が行われている米国のLコード等を参考に完成用部品について機能の整理・定義づけを行い、機能区分をまとめると共に、部品毎に推奨される利用者の機能レベル、付加機能等の情報と併せてまとめる。

平成25年度は、米国の保険制度（Lコード）の調査を行った。平成26年度は、完成用部品指定リストに記載の骨格構造義足について機能の整理を行うために、完成用部品申請事業者13社に対して調査票を送付し、それぞれの部品の構造・機能について調査を行った。平成27年度は、平成25年度および平成26年度に行った調査・分析結果を基に機能の定義付けとその妥当性を確認し、完成用部品の骨格構造義足について機能区分案を作成した。

A. 目的

補装具のうち、義肢（殻構造義手・義足、骨格構造義手・義足）・装具・座位保持装置については、厚生労働省により認可され「完成用部品等の指定基準」に掲載された一定の機能を持つ構成部品、すなわち完成用部品を用いて製作される場合がある。完成用部品の選択はその補装具の機能・特性を定めるとともに、補装具の価格に大きく影響する。その部品数は平成27年度現在、3000点以上に上る。中でも骨格構造義足については、その数は約1200点

におよんでおり、1981年に現在の完成用部品の分類が出来て以降、技術の発展とともに開発が進み、電子制御膝継手など様々な機能・特性を持つ部品が供給されている。しかるに個々の部品の機能が必ずしも解りやすくなく、また利用者の機能レベルや生活様式に対し必要な機能の部品を適切に処方するための情報が十分でないことなどから適合判定時の判断に地域格差が生じる、類似部品間で価格差が大きい場合がある等の問題がある。本研究では、骨格構造義足を対象として適合判定時の部品選択の参考と

なるような完成用部品の機能区分案を纏めることを目的とする。

B. 方法

B-1. 骨格構造義足用部品の機能区分暫定案作成

米国のLコードや完成用部品供給事業者からの情報等を踏まえ検討を行い、平成26年度版および平成27年度版「完成用部品の指定基準」に掲載の骨格構造義足用部品約1200点について機能の整理・定義付けを行い、価格の妥当性評価および処方判定時の目安となる機能区分暫定案を作成する。

B-2. 機能区分案の共通理解と内容の充実

作成した機能区分暫定案をベースに関係者相互の理解を深めるとともに、より充実した機能区分案に仕上げるべく部品供給事業者（骨格構造義足完成用部品供給事業者13社のうち7社）との意見交換会を開催する。これによって得られた情報を参考とし機能区分暫定案の修正、充実に図り最終の機能区分案を纏める。

C. 結果

C-1. 骨格構造義足用部品の機能区分暫定案作成

骨格構造義足用部品約1200点について、機能区分の大枠として、切断者の失われた機能を代償するものとの観点から、①人と義足のインターフェースに役割を補助する部品（吸着バルブ、懸垂ベルト、ウェッジ、クラッチロック、ライナー）、②膝関節など生体の各部分の機能を代償する部品（ターンテーブル、股継手、膝継手、膝継手補助機能部品、足継手・足部）、③股継手・膝継手・足継手・足部等を繋ぐ部品（ブロック、コネクタ、チューブ、クランプアダプタ）、④足の形状をつくる外装のための部品（コネクションプレート、フォームカバー、ストックキング等）の4つに分類し、これらを更に構造（機構）、機能毎に分類した。更に、同一構造、同一機能間の差異について、使用者体重制限、主な使用材料、重量、メーカー推奨適応活動レベル（Kレベル）

（前述の②の部品のみ）、特記事項（付加機能）等を記載した機能区分暫定案を作成した。

機能区分の具体例として、骨格構造義足の中でも特に多くの機能を持つ膝継手の区分の場合、先ず軸の構造（単軸・多軸）により分類し、次に固定・荷重ブレーキ・バウンディング・イールディング等の立脚相制御方式とバネ・空圧・油圧等の遊脚相制御方式により分類し、これらの機能概要を記載したものを一つのカテゴリーとしてコード付けを行った。これらのカテゴリーに該当する部品を当て嵌め、メーカー推奨適応活動レベル、メーカー名・型式、使用者体重制限、主な使用材料、単体重量、基準価格、メーカー保証期間、および特記事項として付加機能等を記載した機能区分案を作成した。なお、メーカー推奨適応活動レベルについては、米国保険制度（Lコード）で使用されているKレベル（表1参照）を使用した。

表1. 利用者の機能レベル（Kレベル）

Kレベル	機能概要
K0	介助の有無にかかわらず、安全に歩行又は移動する能力がなく、義肢によってQOL又は可動性が向上しない。
K1	一定の歩調で平坦面を歩行又は移動するために義肢を使用する能力又は潜在能力がある。限定的又は制限のない家庭内歩行者。
K2	縁石、階段、又は凹凸のある面などの低い環境障壁を越えて歩行する能力又は潜在能力がある。限定的な地域内歩行者。
K3	種々の歩調での歩行能力又は潜在的な能力がある。殆どの環境障壁を越える能力又は潜在能力を有し、単純な運動以上の義肢を必要とする職業、治療、又は運動活動ができる。
K4	基本的な歩行能力を超える義肢歩行の能力又は潜在能力があり、高い衝撃、ストレス、又はエネルギーに耐える能力を呈する児童、活動的な成人、又は運動選手など。

C-2. 機能区分案最終版の作成

平成27年7月17日に完成用部品供給事業者との間で機能区分に関する相互理解を深めるとともに、より充実した内容とするために、作成した機能区分暫定版を基に意見交換会を開催した。意見交換会には、完成用部品供給事業者から7社9名、オブザーバーとして厚生労働省福祉用具専門官、そして研究班から6名が参加した。

参加者から多くの質問や意見が出されたが、機能区分案については概ね理解が得られた。ここで出された部品供給事業者からの意見を参考として機能区分を修正し最終版をまとめた。また、部品の検索や今後の整理等に役立つようカテゴリ毎にコード付けを行った。

最終的に平成26年度および平成27年度版の完成用部品の指定基準に掲載の骨格構造義足部品1189点（販売中止または製造中止部品でも平成27年度、平成28年度、平成29年度まで修理対応可能な部品を含む）について機能区分を作成した。具体的には、①インターフェースとしての役割を補助する部品178点を18のカテゴリに、②生体の股関節・膝関節・足部等の機能を代償する部品404点を67のカテゴリに、③股継手・膝継手・足継手・足部等を繋ぐ部品519点を41のカテゴリに、④足の形状をつくる外装のための部品88点を20のカテゴリに分類しそれぞれにコード付けを行った。なお、最終版についてはコード付けのルールと合わせて本分担研究報告書の末尾に掲載する。

D. 考察

骨格構造義足部品の機能区分作成により、同一構造・同一機能、或いは類似機能の部品が一つのカテゴリに整理されたことと、各部品について、主な使用材料、重量、使用者体重制限、メーカー推奨の適応活動レベル（股継手・膝継手・足継手・足部のみ）、そして特記事項に付加機能等を記載したこと

により処方判定時の部品の選定や、価格の妥当性評価が容易になるものと考ええる。

一方、利用者の機能区分、部品とのマッチングという点については、今回の機能区分案ではメーカーが推奨する適応活動レベルを採用したが、利用者の身体機能や生活様式、生活環境などいろいろの要件が加わってくることからまだまだ不十分であり、今後の大きな課題であると考ええる。

E. まとめ

今回の研究では、完成用部品の中でも技術発展とともに開発が進み様々な機能の部品が供給されている骨格構造義足用部品に絞って機能区分を作成した。

これまでの構造による分類では全てが独立した部品として捉えられていたが、機能による分類とすることで、独立していた部品が同一機能として一つのカテゴリの中に入ることになる。そうすることによって部品価格の妥当性評価や、処方判定時の部品選定を容易にするとともに、地域間格差の是正につながるものと考ええる。

補装具の支給判定は、利用者の日常生活、場合によっては人生を左右する重要なものである。判定の適切さをより高めるためには、補装具の機能・性能などの正確な情報を、判定に携わる医師、セラピスト、義肢装具士など異なる専門性を持つ人々の間で共有しやすくすることが重要と考える。我々はあくまで研究の立場に立つものであるが、本研究結果が処方判定時の部品選定の参考となり、地域間格差なく、必要な人に必要な部品が適切に使用されることを期待する。

F. 研究発表

1. 論文発表
なし

2. 学会発表

1) 児玉義弘, 山崎伸也, 我澤賢之: 第2回 補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みに

関する研究会 ー完成用部品の機能区分整理
がひらく公正・公平な判定と適正な価格ー
完成用部品の機能区分，所沢，2015年7月25
日。

- 2) 児玉義弘，山崎伸也，我澤賢之：特別レポート
補装具の適切な支給実現のための制度・仕組
みを考える ー骨格構造義足完成用部品を対
象とした機能区分作成ー， 横浜，2015年11
月8日。

G. 知的財産権に出願・登録状況（予定を含む）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

完成用部品機能区分表

— 骨格構造義足 —

※平成 26 年度既収載完成用部品に基づき作成

平成 28 年 3 月

平成 27 年度厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業）
補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究

研究代表者 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 井上 剛伸
研究分担者 国立障害者リハビリテーションセンター研究所 児玉義弘
(元 ナブテスコ株式会社住環境カンパニー福祉事業推進部)
国立障害者リハビリテーションセンター研究所 山崎伸也
国立障害者リハビリテーションセンター研究所 我澤賢之

目次

機能区分表の使い方と完成用部品の選択 23

完成用部品機能区分表 — 骨格構造義足 —

※平成 26 年度既収載完成用部品に基づき作成

1. 人と義足のインターフェースとしての役割を補助する部品 26
【懸垂用部品】

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品 32
【股継手、膝継手、足継手、足部ならびに関連部品】

3. 股継手、膝継手、足継手、足部等を繋ぐ部品 54
【ブロック、コネクタ、チューブ、クランプアダプタ】

4. 足の形状をつくる部品 74
【外装用部品】

機能区分表の使い方と完成用部品の選択

厚生労働省が告示する完成用部品の基準表は、名称、型式、構造による分類、並べ方がされており、どの部品を選んだらよいかを判断する根拠までは示されていないのが現状である。そこで、既に機能区分が実施されている米国のLコードや完成用部品供給事業者からの情報等を踏まえ検討を行い、厚生労働省が指定している義足の完成用部品の機能の整理・定義づけを行い日本版の機能区分表としてまとめた。この機能区分表が身体障害者更生相談所における更生用義足の判定や医療機関での治療用義足の処方の際に完成用部品の選択の一助になれば幸いである。また、この機能区分表が医師、リハ専門職、義肢装具士、リハエンジニア、更生相談所の事務職、市町村の担当職員等の共通言語となり、完成用部品選択が根拠に基づいてなされる ときの共通理解の一助になることを期待している。

機能区分表の見方

横軸にコード番号、機能区分、機能概要、メーカー推奨適応活動レベル（Kレベル表参照）、メーカー型式、部品名称、使用者体重制限、主な使用材料、重量（g）、基準価格

（円）、メーカー保証期間、特記事項が示されている。厚生労働省の完成用部品の基準表と異なり、各完成用部品が機能区分ごとになり、同一機能区分にあるものは価格が異なっても基本的な機能は同一の部品であることを示している。また、付加機能等がある場合は特記事項に記載されている。詳しい性能等の違いについては各メーカーのカタログ、義肢装具関係の成書を参考としていただきたい。

なお、コード番号については、将来新機能が出てくることを想定し、どの部品においても新コードの追加が可能となるよう1桁のアルファベットと7桁の数字の計8桁で構成している。但し、小児用については9桁目に”C”を表記する。コード各桁の意味については次ページの「利用者のKレベルと機能区分コード設定要領」を参照のこと。

義足処方時への活用

断端の機能、健側の機能、上肢機能、活動度、体重、義足使用の意欲などの医学的判断はもとより、生活・就労状況、使用環境、経済状況などを考慮してソケットタイプの選択、膝継手、足部を処方する。また、全体の義足重量や適応体重にも配慮して完成用部品を選択する。どのような機能の部品を選択すべきかを検討し、この機能区分表の同機能の部品の中から基準の価格にも配慮して部品を決定する。部品の決定が難しい場合は同機能のものをいくつかデモ機として用意して、試用評価を経て決定することが勧められる。

メーカー推奨の活動レベル

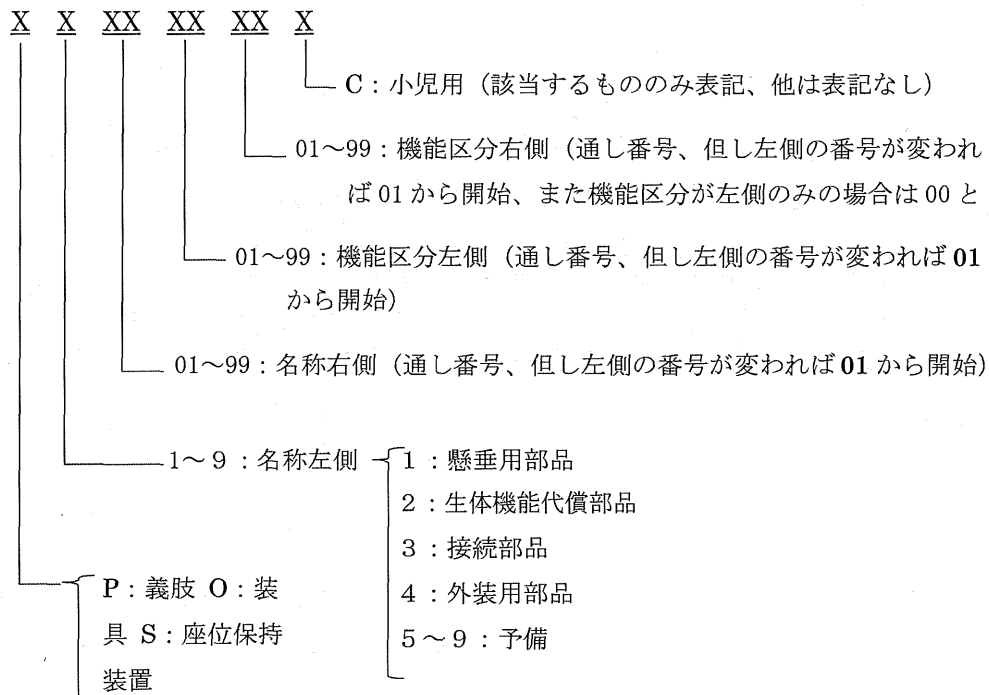
この機能区分表にはメーカーが推奨する活動度が示されている。医学的な面、生活状況から判断した対象者の機能レベルと選択する膝継手、足部に対してメーカーが推奨する活動度とを照らし合わせて部品選択の参考とする。ただし、メーカーが推奨する活動レベルと対象者の機能レベルが合わないから選択できないという意味ではなく、最終的には個別に判断することが大切である。メーカーが推奨する活動レベルはあくまでも参考として捉えていただきたい。

利用者のKレベルと機能区分コード設定要領

米国の支給制度で使用されているKレベル

K0	介助の有無にかかわらず、安全に歩行又は移動する能力がなく、義肢によってQOL又は可動性が向上しない。
K1	一定の歩調で平坦面を歩行又は移動するために義肢を使用する能力又は潜在能力がある。限定的又は制限のない家庭内歩行者。
K2	縁石、階段、又は凹凸のある面などの低い環境障壁を越えて歩行する能力又は潜在能力がある。限定的な地域内歩行者。
K3	種々の歩調での歩行能力又は潜在的な能力がある。殆どの環境障壁を越える能力又は潜在能力を有し、単純な運動以上の義肢を必要とする職業、治療、又は運動活動ができる。
K4	基本的な歩行能力を超える義肢歩行の能力又は潜在能力があり、高い衝撃、ストレス、又はエネルギーに耐える能力を呈する。児童、活動的な成人、又は運動選手など。

<機能区分コード設定要領> 以下に示す機能区分表のコード番号は下記の意味を表している。



完成用部品機能区分 (骨格構造義足用部品)

※平成 26 年度既収載完成用部品に基づき作成

1. 人と義足のインターフェースとしての役割を補助する部品【懸垂用部品】

コード	名称	機能区分	機能概要	メーカー名	メーカー品番	
P1010100	懸垂用部品	吸着バルブ	一方方向自動排出機能	荷重によりソケット内の空気を外へ排出する。取り外し不可である。	オズール	L-551002
					オズール	L-641000
					オットーボック	4R140
					ラポック	M0261
					ラポック	M0262
P1010200		一方方向自動排出、バルブの脱着可能	弁としての機能／一方方向排出機能(自動もしくは手動によりソケット内の空気を抜く)／付け外し可能な弁	ESP	LYN-PA0400	
				ESP	LYN-PA0002	
				オズール	L-552000	
				オットーボック	21Y105	
				オットーボック	21Y12	
				オットーボック	21Y13	
				オットーボック	21Y14	
				オットーボック	21Y21	
				オットーボック	21Y97	
				セントリー	CTFV-CFS	
				トウルーライフ	P12-310-1000	
				トウルーライフ	P12-310-2000	
				トウルーライフ	P12-320-2000	
				トウルーライフ	P36110	
				ラポック	M0255	
				ラポック	M0256	
				ラポック	M0257	
				ラポック	M0258	
				啓愛	KI-BU-V1	
				啓愛	KI-BU-V2	
啓愛	KI-BU-V3					
小原	37B-011					
小原	37B-021					
P1010300	吸着ポンプ	吸着ポンプ	強制空気排出機能(ポンプでソケット内の空気を排出する)	オットーボック	4R144	
				オットーボック	4R147	
				オットーボック	4R148	
				オズール	UXX00-size/UTT0001	
P1010400	吸着ポンプ	吸着ポンプ補助部品	吸着ポンプの付属品	オットーボック	2R117	
P1010500	懸垂ベルト	保護(下腿用)	膝スリーブとライナーやソケット間の摩擦を小さくし、スリーブを保護する	オットーボック	454A11	
				ストレイフェネダー	3S50	
				ウィローウッド	LLC-SIZE	
				ラポック	M1600	
P1010600		密閉(下腿用)	懸垂機能(ソケットの中を密閉する)	オズール	FLX/BAL-SIZE	
				オズール	FLX/END-SIZE	
				オズール	F-2011-size	
				オットーボック	453A3	
				オットーボック	453A4	
				オットーボック	454A7	
				シリポス	18181~18194	
				ウィローウッド	RLS-SIZE	
				ストレイフェネダー	3S10	
				ダウ	DGSLEV	
				ラポック	M1601	
				ラポック	M1602	
				ウィローウッド	LLS-SIZE	
P1010700		懸垂(下腿用)	懸垂機能(素材の力で義足を懸垂する)	オットーボック	453A2	
				オットーボック	9101	
				アルプス	SLE	
				シリポス	130X5	
				レイブン	NKS	
P1010800		懸垂(股・大腿用)	懸垂機能(素材の力で義足を懸垂する)	オットーボック	21B37	
				レイブン	AKS	
P1020000	固定ベルト			その他ソケット固定バンド		
P1030100	KBM用ウェッジ	KBM用ウェッジ	KBMウェッジを脱着し固定する	フィラワー	1540	
P1040100	ライナーロックアダプタ	ライナー固定	ライナーとソケットを機械的に接続する	フィラワー	125234	
				オットーボック	4R160=1	
				オットーボック	6A20	
				オットーボック	6A30=10N	

注) 表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す。

メーカー部品名称	主な使用材料	価格(円) (基準価格)	特記事項
アイスロック 551(下腿用)	—	14,200	吸着式下腿義足に汎用可
アイスロック 641 バルブ式ロック	—	14,400	ソケット遠位端取り付け。簡易な排出バルブ
ワンウェイバルブ	—	6,100	
下腿用バルブ(組込式)(M0240へ組込可能)	—	6,400	
下腿用バルブ(貼付式)	—	4,950	
リンバルブ(挟み込み式)スライド	—	24,100	
リンバルブ(挟み込み式)	—	14,200	
アイスロック 552(大腿用)	—	10,900	吸着式大腿義足に汎用可
バルブ平ゴム 側面取付用	—	6,100	
バルブ真空成型用 ネジ式吸着バルブ	—	16,300	金属製。分解洗浄可
バルブラミネーション用 ネジ式吸着バルブ	—	12,700	
プッシュバルブ	—	11,600	
クリックバルブ	—	9,600	
バルブ二重ソケット用 PVC チューブ付	—	7,800	
CTFV-CFS バルブ	—	19,800	
グリーンバルブ プラスチック	—	9,100	
グリーンバルブ プラスティック調節式	—	9,100	
グリーンバルブ ステンレス調節式	—	6,700	販売中止 ただし平成28年度まで修理対応
BK バルブ	—	14,400	
ラミネーション用吸着バルブ・リングセット	—	8,500	
フレキシブルソケット用バルブ	—	11,500	
吸着バルブ(大腿吸着用 低圧自動開放/閉鎖設定可能)	—	18,500	
フレキシブルソケット用バルブ	—	22,700	
ブラックバルブ 押式	—	6,000	
ゴールドバルブ 引張	—	6,000	
TC バルブ	—	3,500	
大腿吸着バルブ(引く式)	—	6,100	
大腿吸着バルブ(押す式)	—	6,100	
ハーモニーP2	—	302,500	荷重でポンプを動かす
ハーモニーP3	—	229,900	荷重でポンプを動かす
ハーモニーEパルス	—	302,500	電動でモーターが動く
ユニティ バキュームシステム(FF 足部との組合せ)	—	352,300	歩行の踏み返しの動きでポンプを動かす
ソケットコネクター	—	2,800	ハーモニーP2用のチューブ。ハーモニーP3、インパルスには付属している
ゲイター(インナースリーブ)	—	1,200	
ニースリーブ プロテクター	—	6,600	
リムロジックシーリングカフ	—	9,900	
スリッピース(スリーブ保護)	—	6,100	
アイスフレックス バランス	—	17,700	伸縮性あり。主材料はシリコン製で吸着を保つ
アイスフレックス エンデュランス	—	28,400	
ICEROSS スリーブ	—	37,900	蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減す
デルマプロフレックス ニースリーブ	—	21,300	
デルマプロフレックスニースリーブ ショート	—	13,000	
ハーモニー ニースリーブ	—	31,200	
デュラゲルサスペンションスリーブ	—	20,300	
アルファスピリットサクシジョンシール(吸着スリーブ)	—	22,700	
コンテックススリーブ	—	21,300	
G スリーブ	—	14,200	
i-Sleeve STD(薄型・高伸性・抗菌防臭フィルム加工ネオプレン)	—	9,200	
i-Sleeve μ(極薄・透湿性)	—	8,100	
リムロジックススリーブ	—	15,600	
デルマプロテクション ニースリーブ	—	12,400	
下腿用サスペンションスリーブ	—	7,400	
イージースリーブサスペンション	—	13,100	
BK サスペンションスリーブ	—	7,300	
ネオプレン膝スリーブ	—	4,450	
ラテックス膝スリーブKBM	—	5,500	
大腿用サスペンションスリーブ	—	18,700	
大腿義足懸垂用ベルト	—	13,900	
	—	1,300	
KBM ウェッジ	—	7,200	
3S シャトルロック レギュラー	—	22,400	
キスキット	—	38,300	ライナーをソケットに固定するベルトである
シャトルロック	—	52,400	チタン製ピン付
シャトルロック ソケット直付用	—	35,500	チタン製ピン付

コード	名称		機能区分	機能概要		メーカー名	メーカー品番
						オットーボックス	6A30=20
						オットーボックス	6A40
						カスケイド	IRS-150-AK
						カスケイド	IRS-200-AK
						カスケイド	IRS-600-AK
						カスケイド	IRS-600-AKT
						カスケイド	IRS-650-AKL
						オズール	L-125000
						オズール	L-19200size
						オズール	L-211000
						オズール	L-214000
						オズール	L-214100
						オズール	L-2143XY
						オズール	L-29200size
						オズール	L-621000
						オズール	L-631000
						オズール	L-651000
						オズール	L-721000
						ラボックス	M0291
						ウィローウッド	OWW-700-AIS480
						トウルーライフ	P-35501
						マインド	SIS740
P1050100	ライナーロックアダプタ専用コネクタ	コネクタ		ライナーロックアダプタ専用のコネクタ		オズール	L-773000
						オズール	L-673000
						オズール	L-273000
						オズール	L-672000
						オズール	L-272000
						オズール	L-774000
						オズール	L-661000
						オズール	L-180001
						カスケイド	IRS-200-MA
						カスケイド	IRS-200-PA
						マインド	SIS750
P1060100	懸垂用部品	ライナー	A クッション機能	クッション機能&断端形状に添って断端を保護する機能		オズール	COM/L-SIZE
						オズール	I-CL43-size
						オズール	I-CL63-size
						オズール	ICEROSS
						オズール	I-CT62-size
						オズール	ICEROSS
						オズール	I-CW43-size
						オズール	ICEROSS
						オズール	I-CW63-size
						オズール	ICEROSS
						オットーボックス	6Y92
						オットーボックス	6Y93=C
						啓愛	KI-PURE
						オットーボックス	6Y400
						オットーボックス	6Y510
						オットーボックス	6Y512
						フリーダムインベーションズ	FPL3C-size
						メディ	M893-SIZE
						メディ	MC99-SIZE
						ウィローウッド	H350-SIZE
						ダウ	DCLC-SIZE
						ウィローウッド	ALG-SIZE
						アルプス	ELFR20
						アルプス	ELFR24
						アルプス	ELFR28
						アルプス	ELPX20
						アルプス	ELPX24
						アルプス	ELPX28
						シリボス	18241~18248
						SHINDO	SC001N
						ラボックス	M1515
P1060200		ライナー	B 吸着による懸垂機能	クッション材として断端の		オズール	I-3663-size

メーカー部品名称	主な使用材料	価格(円) (基準価格)	特記事項
シャトルロック プラスチック ソケット直付用	—	46,200	チタン製ピン付
シャトルロック マグフレックス	—	55,400	マグネット内蔵。フレキシブルピン付
ICE-ATS(スモール)	—	25,800	
ICE-AT(ラチェット)	—	27,700	
ICE-ATC(クラッチロック)	—	32,700	
アルミボディ クラッチロック	—	47,500	
ICE-ATCM(クラッチモジュラー)	—	41,900	
アイスロック 125ラチェットスチールピラミッド	—	42,600	装着時のクリック音により装着確認可能
アイスロック ラチェット式ピン	—	10,000	
アイスロック 211 クラッチロック	—	39,900	装着時に音がしない。大腿切断にも向く
アイスロック 214 クラッチロック4穴	—	42,600	装着時に音がしない。下腿切断に向く
アイスロック 214 MSS 専用	—	42,600	基本機構は 214 と同様。モジュラーソケット
Icelock214 AK オフセット	—	66,000	
アイスロック クラッチ式ピン	—	7,200	
アイスロック 621 ラチェット式ロック	—	30,300	装着時クリック音。高さ 15 ミリ、重量 59 グラムと薄型軽量
アイスロック 631 ヒモ式ロック	—	28,600	引き紐式。高さ 15 ミリ、重量 49 グラムと薄型
アイスロック 651 スムースロック	—	39,600	装着時無音。高さ 15 ミリ、重量 68 グラムと薄型軽量
アイスロック 721 ラチェット式ロック	—	39,600	上肢、小児下肢用。装着時ラチェット音
キャッチピン コネクタ	—	47,200	
アルファロック	—	44,900	
マスターロック	—	26,700	販売中止 ただし平成28年度まで修理対応
ロックデバイス	—	25,600	
Icelock773 ステンレスピラミッド	—	21,500	
アイスロック 600 用 ステンレスピラミッド	—	15,100	
アイスロック 212 用 ステンレスピラミッド	—	12,700	
アイスロック 600 シリーズ 672 チタン製ピラミッド	—	33,900	
アイスロック 211 用 チタンピラミッド 272	—	25,400	
Icelock774 アルミニウム 4 穴	—	15,300	義手用
アイスロック 600 用 アダプタ	—	29,600	
アイスロック 100 注型キット	—	23,200	
ICE-PL(プレート)	—	10,500	
ICE-PY(ピラミッドコネクタ)	—	15,600	
	—	5,200	
ICEROSS コンフォートクッションライナー	シリコーン	79,200	低～中活動者向け。シリコーン表面粘着性有
ICEROSS デルモクッションライナー	シリコーン	94,200	低～中(高)活動者向け。シリコーン表面粘着性無
シナジークッション	シリコーン	108,600	中～極高活動者向け。シリコーン表面粘着性無
アクティバ	シリコーン	143,700	高～極高活動者向け
デルモクッションライナーウェーブ	シリコーン	108,500	蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減する
シナジークッションウェーブ	シリコーン	124,900	蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減する
コポリマーライナー	ポリマー	28,800	
バランスクッションライナー コポリマー	ポリマー	41,100	
ピュアライナー ピンなし	ポリマー	49,100	
カスタムライナー	ウレタン	116,200	カスタムメイド
ポロファイルライナー	ウレタン	30,500	
ポリウレタン 3D ライナー	ウレタン	42,600	
		72,600	滅菌機能あり、防臭効果
センシティブ	シリコーン	67,100	
プロテクトケア	シリコーン	67,100	
アルファハイブリッドクッションライナー	ポリマー	66,000	
クールライナー	ポリマー	54,100	
アルファスピリットクッションライナー	ポリマー	66,000	
イージーライナー生地付	ポリマー	35,800	
イージーライナー生地付	ポリマー	35,600	
イージーライナー生地付	ポリマー	35,900	
イージーライナー	ポリマー	29,800	
イージーライナー	ポリマー	30,200	
イージーライナー	ポリマー	29,400	
デュラゲルライナー	ポリマー	36,200	
LIGHT FINE (ライトファイン)	シリコーンゴム スポンジ	56,700	抗菌機能あり、スポンジ構造で汗を吸う
SoftSkin S40 シリコーンライナー 下腿用 (クッション)		66,500	
ICEROSS シールイン X5	シリコーン	110,200	低～極高活動 容積変化対応幅狭い